

質の高い幼児教育・保育とは！？

—秋の如く、明るき知性を磨く—
《その年齢の発達に応じた運動会！》

園長 山崎立哉

10月に入り、日中の暑さもようやく和らぎ過ごしやすくなってきました。9月は3・4・5歳児の園児たちは運動会の練習に頑張りました。運動会ではその頑張る姿を見ることが出来ると思います。

年少児は、初めての運動会で練習することも初めてですが、練習に楽しく取り組んでいます。まずは皆と走ることが楽しい、皆と踊ることが楽しいという気持ちを大切にして運動会に臨んでほしいと願います。

年中児は、2度目の運動会で皆と一緒に練習することをとても楽しんでいきます。特にダンスの練習が大好きで、嬉しそうにポンポンを持って笑顔で踊っています。また、ダンスの中での隊形移動を頑張っていて、お友達と揃えることを意識して踊ってほしいと願っています。

年長児は、今年は大旗に挑戦します。大旗を持っての演技は皆と合わせる事が大切です。隊形移動はもちろん、一つ一つの動作をしっかりとやる事が求められます。こども園の年長らしくかっこよく決めてくれることを願っています。

ところで、本園では0・1・2歳児は運動会に出場していません。これは本園が幼稚園からこども園になった当初から一貫しています。保護者の方からは「どうして0・1・2歳児は運動会に出ないの？」と言った言葉を耳にしました。運動会という行事は、個人というより集団での活動を行い、保護者の皆様に見ていただきます。

本園では、0・1・2歳児の発達過程では、まだ集団で同じことを行う発達段階ではなく、個々の発達を大事にしていく時期であると考えています。よって0・1・2歳児の運動会へ出場はまだ早く、年少児になってから出場していますのでご理解いただきたいと思います。

今年の運動会も、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、人数制限や種目制限の中での運動会で、まだ従来の姿での運動会ではありません。それでも子どもたちは一生懸命練習してきました。当日は、その頑張りをしっかり見ていただき、子どもたちの成長を喜んでいただければ幸いに思います。